




## ■ 目次

0. はじめに
1. ボタンの説明
2. モードと画面表示
3. DMXアドレス/ウオールウオッシャー本体内存プログラム設定手順 (R2.1本体使用の場合)
4. DMXアドレス設定手順 (R2本体使用の場合)
5. ウオールウオッシャー本体内存プログラム (スタンドアロン点灯) の詳細
6. アドレスセッター内存プログラム使用方法


### 0. はじめに

- ・ 本マニュアルでは COB型RGB LEDウオールウオッシャーR2.1用アドレスセッターの使用方法についてご説明いたします。R2用アドレスセッターの使用方法については「R2用 アドレスセッター 操作マニュアル」をご覧ください。
- ・ 本機 (R2.1用アドレスセッター) で ウオールウオッシャーR2本体の設定を行うことは可能ですが、ウオールウオッシャー本体内存プログラム (スタンドアロン点灯) 機能はご使用いただけません。
- ・ ウオールウオッシャーR2.1本体の設定を行う場合は、本機 (R2.1用 アドレスセッター) を使用する必要があります。R2用アドレスセッターでは ウオールウオッシャーR2.1本体の設定を行うことはできません。

### 1. ボタンの説明

- ・ 設定ボタン  (ギアのマーク)  
1.5秒長押しでモードを切り替えます。短く押すとカーソルを移動します。
- ・ Upボタン  / Downボタン   
(項目にカーソルが当たっている状態で) 値の変更/選択を行います。
- ・ OKボタン  
アドレスセッターへの設定値の保存、灯体へのDMX設定・内存プログラム選択の書き込みを行います。

### 2. モードと画面表示

このアドレスセッターには4つのモードがあり、モードによって画面表示が変わります。  
モードを切り替えるには、設定ボタン  を1.5秒長押しします。

Runing...  
Play: TiaoBian

「Play:～」と表示されている場合、  
アドレスセッター内存プログラムを選択するモードです。

Chip :TH\_DMx  
Color:RGBW

「Chip:～」 「Color:～」と表示されている場合、  
灯体のドライバIC・カラーチャンネルを選択するモードです。

Speed:2 DMX:250K  
Effect:15

「Speed:～」 「DMX:～」 「Effect:～」と表示されている場合、  
アドレスセッター内存プログラムの速度、DMX信号周波数、  
ウオールウオッシャー本体内存プログラムを選択するモードです。

Addr:001 CH:003  
Test:0000 Re:001

「Addr:～」と表示されている場合、  
灯体のDMXアドレスを設定するモードです。

### 3. DMXアドレス/ウォールウォッシャー本体搭載プログラム設定手順 (R2.1本体使用の場合)

※ ウォールウォッシャーR2本体の設定を行う場合は「4. DMXアドレス設定手順 (R2本体使用の場合)」をご参照ください。

3-1. アドレスセッターの3ピンメスコネクタ と ウォールウォッシャー本体の 3ピンオスコネクタを接続し、アドレスセッター と ウォールウォッシャー本体に電源を投入します。

※ ウォールウォッシャーは連結せず、一台ずつ設定を行ってください。

3-2. アドレスセッターの画面表示が以下の「Chip:～」以外の場合は、設定ボタン を1.5秒長押しして「Chip:～」の画面になるまでモードを切り替え、Chip: TH\_DMX Color: RGBN に設定します。

```
Chip :TH_DMX
Color:RGBN
```

※ カーソル移動は 設定ボタンを短く押します。設定値の変更は Up/Downボタンで行います。

3-3. 設定ボタン を1.5秒長押しして「Speed:～」の画面になるまでモードを切り替えます。  
DMX: には 250K、Effect: にはウォールウォッシャー本体搭載プログラムの番号を選択します。

```
Speed:2 DMX:250K
Effect:15
```

※ ウォールウォッシャー本体搭載プログラムの内容は

「4. ウォールウォッシャー本体搭載プログラムの詳細」をご参照ください。

※ この画面の Speed: は アドレスセッター内蔵プログラムの再生速度を変更するための項目です。  
ウォールウォッシャー本体搭載プログラムの再生速度は変更できません。

3-4. 設定ボタン を1.5秒長押しして「Addr:～」の画面になるまでモードを切り替えます。

```
Addr:001 CH:003
Test:0000 Re:001
```

以下のように設定します。

Addr: ウォールウォッシャーに設定するDMXスタートチャンネル

※ 設定するアドレス値が 1なら 1-3ch、2なら 2-4ch、4なら 4-6chが  
灯体のDMXチャンネルになります。

※ 最大値は 510 (510-512ch) です。511以上に設定すると正常に制御できなくなり  
ますので 510以下の値で設定してください。

CH: 003 (灯体のチャンネル数)

Test: チャンネルテスト用の項目です。灯体に設定されるチャンネルには影響ありません。

Re: ウォールウォッシャーのLED数

30W/60W の場合 1、120Wの場合 2、200W の場合は 4 を設定してください。

※ 120W/200Wをご使用でLEDごとに異なるDMXアドレスが振られる場合、Re:の設定が  
正しく行われていない可能性があります。今一度設定をご確認ください。

3-5. 設定が完了したら「Addr:～」の画面が表示された状態で OKボタンを押します。

画面表示が「Runing...」となった後、ウォールウォッシャー本体が緑で2回点滅したら設定完了です。

Test: の項目の値を変更すると指定したチャンネルが点灯しますので、チャンネル (アドレス) が  
正しく設定されているかテストすることが可能です。

※ OKボタン押下後ウォールウォッシャーが緑で2回点滅しない場合は、設定が正しく行われていない  
可能性があります。その場合は一度本体の電源を切り、10秒以上置いてから電源を入れなおし、  
再度設定をお試しください。

※ ウォールウォッシャー内蔵プログラムで点灯させる場合は一度本体の電源を切り、  
アドレスセッターとの接続を解除してから電源を入れなおしてください。

#### 4. DMXアドレス設定手順 (R2本体使用の場合)

※ ウォールウォッシャーR2.1本体の設定を行う場合は

「3. DMXアドレス/ウォールウォッシャー本体搭載プログラム設定手順 (R2.1本体使用の場合)」をご参照ください。

- 4-1. アドレスセッターの3ピンメスコネクタ と ウォールウォッシャー本体の 3ピンオスコネクタを接続し、アドレスセッター と ウォールウォッシャー本体に電源を投入します。

※ ウォールウォッシャーは連結せず、一台ずつ設定を行ってください。

- 4-2. アドレスセッターの画面表示が以下の「Chip:~」以外の場合は、設定ボタン を1.5秒長押しして「Chip:~」の画面になるまでモードを切り替え、Chip: UCS512Cx Color: RGBN に設定します。

Chip :UCS512Cx Color:RGBN
------------------------------

※ カーソル移動は 設定ボタンを短く押します。設定値の変更は Up/Downボタンで行います。

- 4-3. 設定ボタン を1.5秒長押しして「Addr:~」の画面になるまでモードを切り替えます。

Addr:001 CH:003 Test:0000 Re:001
-------------------------------------

以下のように設定します。

Addr: ウォールウォッシャーに設定するアドレス

※ 設定するアドレス値が 1なら 1-3ch、2なら 4-6ch、3なら 7-9chが  
灯体のDMXチャンネルになります。

灯体のスタートチャンネル = (設定アドレス値 - 1) × 灯体のチャンネル数 + 1

※ アドレス設定の範囲について

DMX512制御の場合、最大値は170 (508-510ch) になります。

CH: 003 (灯体のチャンネル数)

Test: チャンネルテスト用の項目です。灯体に設定されるチャンネルには影響ありません。

Re: 001

- 4-4. 設定が完了したら「Addr:~」の画面が表示された状態で OKボタンを押します。

画面表示が「Runing...」となった後、灯体が白で全灯したら設定完了です。

Test: の項目の値を変更すると指定したチャンネルが点灯しますので、チャンネルが正しく設定されているかテストすることが可能です。


5. ウオールウオッシャー本体内蔵プログラム（スタンドアロン点灯）について ※R2.1のみ使用可能

- ・ COB型RGB LEDウオールウオッシャーR2.1 では、本体内蔵プログラムを設定することでスタンドアロンでプログラムの再生が可能です。ウオールウオッシャーR2では、本機能はご使用いただけません。
- ・ 本体内蔵プログラムの設定方法は「3. DMXアドレス/ウオールウオッシャー本体内蔵プログラム設定手順」をご覧ください。  
プログラム内容の詳細については下記プログラム一覧をご参照ください。
- ・ 本体内蔵プログラムで点灯させる場合は、他の機器（ウオールウオッシャーやアドレスセッター）と連結せず、単独でご使用ください。

<ウオールウオッシャー本体内蔵プログラム一覧>

番号	内容
1	常時点灯 レッド (R100%)
2	常時点灯 オレンジ (R100% G50%)
3	常時点灯 イエロー (R100% G100%)
4	常時点灯 イエローグリーン (R50% G100%)
5	常時点灯 グリーン (G100%)
6	常時点灯 アクアグリーン (G100% B50%)
7	常時点灯 シアン (G100% B50%)
8	常時点灯 アクアブルー (G50% B100%)
9	常時点灯 ブルー (B100%)
10	常時点灯 パープル (B100% R50%)
11	常時点灯 マゼンタ (B100% R100%)
12	常時点灯 ピンク (B50% R100%)
13	常時点灯 ホワイト100% (R100% B100% G100%)
14	常時点灯 ホワイト50% (R50% B50% G50%)
15	3色フェードイン/アウト (R-G-B各色が順番にフェードイン/アウト、24秒周期)
16	3色フェードイン/アウト (R-G-B各色が順番にフェードイン/アウト、39秒周期)
17	3色ステップ点灯 (R-G-B各色が順番に点灯、1色約1秒)
18	7色ステップ点灯 (R-Y-G-C-B-M-W各色が順番に点灯、1色約1秒)

## 6. アドレスセッター内蔵プログラム使用方法

- ・ アドレスセッター内蔵プログラムによる点灯はアドレスセッターとウォールウォッシャーが接続されている間のみ有効です。ウォールウォッシャー単体でプログラム点灯させることはできません。
- ・ モード切り替えは 設定ボタン  を1.5秒長押し、カーソル移動は 設定ボタン を短く押します。設定値の変更は Up/Downボタンで行います。

### <内蔵プログラムのスピード設定>

設定ボタン を1.5秒長押しして「Speed:~」の画面になるまでモードを切り替えます。

Speed:2 DMX:250K Effect:15
-------------------------------

以下のように設定します。OKボタンを押すと設定が保存されます。

Speed: 0~9の範囲で内蔵プログラムのスピードを設定します（0が最速、9が最遅）  
DMX: 250K

- ※ Effect: はウォールウォッシャー本体内蔵プログラムを選択する項目です。アドレスセッター内蔵プログラムの再生には影響ありません。

### <アドレスセッター内蔵プログラムの選択方法>

設定ボタン を1.5秒長押しして「Play:~」の画面になるまでモードを切り替えます。

Runing... Play: TiaoBian
-----------------------------

Play: にカーソルが当たった状態で、Up/Downボタンでプログラムの切り替えが可能です。  
電源再投入後も同じプログラムで点灯させる場合は OKボタンを押して設定を保存します。

### <アドレスセッター内蔵プログラム一覧>

プログラム名	内容
TiaoBian	7色ステップ点灯 (R-G-B-C-Y-M-W)
ShanShuo	7色ステップ点滅 (R-G-B-C-Y-M-W)
JianBian	6色フェードイン/アウト (R-G-B-Y-C-M各色が順番にフェードイン/アウト)
R	常時点灯 レッド (R100%)
G	常時点灯 グリーン (G100%)
B	常時点灯 ブルー (B100%)
RG	常時点灯 イエロー (R100% G100%)
BW	青白2台おき常点 ※1
W	常時点灯 ホワイト (R100% B100% G100%)
YiDong	青白交互点滅
CaiHong	色変化流れ点滅 ※1
TuoWei	7色流れ点滅 (R-G-B-Y-M-C-W) ※1
ZhuiZhu	1chから順にch単位で点灯。2040chまで点灯すると 1chから順にch単位で消灯。 以上を繰り返す。※1

※1 複数台のウォールウォッシャーを連結し、アドレスを連番で設定した場合に 青白2台おき常点/流れ点滅になります。